

JECC「保守サービス向上月間」で 優秀保守技術者・応募作入賞者を表彰

JECCは、毎年10月を「保守サービス向上月間」と定め、コンピュータ保守技術者の日頃の努力を称える「優秀保守技術者表彰」を実施している。今年は49回目を迎える。JECCでは、この行事の一環として、お客様を対象に保守状況調査を実施し、その結果を基に保守サービスの向上を図る保守サービス総点検運動を実施し、優れた保守技術者を表彰することで、さらに保守技術・保守サービスの向上が図られることを期待している。

このほど今年度の受賞者として、優秀保守技術者25グループ222名と、保守サービス向上月間標語及び保守サービスに関する感想文の受賞者7名を決定した。この表彰では、システムの安定稼働を維持するために日夜努力されている多くの保守技術者の中から、特に顕著な功績があった方々を優秀保守技術者として、また、応募の保守サービス向上月間標語と感想文で入賞された方々をJECCが表彰し、その栄誉を称える。今回表彰される229名のうち、優秀保守技術者は25グループ222名で、昨年度までに受賞した優秀保守技術者は、累計で8,127名。今回の222名が加わると、8,349名になる。

優秀保守技術者の審査は、コンピュータ・メーカー6社及び6社から委託を受けた保守サービス担当会社並びに保守担当先のお客様から推薦書が提出された者を対象に、保守サービス会社及びJECCで構成する「保守サービス責

任者会議」で、次の選考基準に基づいて行われた。

- ①担当するお客様における保守状況が良好で、システムの故障時間が極めて少なく、システムの円滑な運用に顕著な功績があったと認められる者。
- ②保守技術者の活動を支援し、保守サービスの向上に特に功績があったと認められる者。
- ③保守技術の改善に特に功績があったと認められる者。

また、JECCが保守サービス関係者を対象に募集した「保守サービス向上月間標語」は、ハードウェア、ソフトウェア保守サービスの重要性や、保守技術者並びに保守サービス業務に携わる者としての心構えを短い言葉で的確に表現した内容で、最優秀作品については、その年の保守サービス向上月間のポスター等に掲載される。今年度の応募数は1万6,898編となり、審査の結果、最優秀作品1編と、優秀作品2編を決定した。

「感想文」は、保守サービス全般に関するものをテーマに募集を行い、375編の作品が寄せられた。いずれも、保守技術者や保守サービス関係者の日頃の努力や貴重な体験がにじみ出ており、仕事への熱意にあふれた素晴らしい内容である。こちらも保守サービス責任者会議により、最優秀賞作品1編、優秀賞作品3編が選出された。



水道標準プラットフォーム(クラウド)の提供開始!! JECC

水道事業の高度化や効率化、広域化の実現をご支援致します!

「水道標準プラットフォーム」は、経済産業省の補助事業者に弊社が採択され、構築を進めてきたもので、水道事業者様が選定されたアプリケーションを搭載しご利用頂くサービスとなっております。2020年5月11日に提供を開始しました。

水道法で定められた水道施設台帳の作成にご利用可能な「簡易台帳アプリケーション」も準備しております。デモンストレーション利用も可能です。お気軽にお問い合わせください。

導入のメリット

- メリット 1 **規模に合わせた月額利用**
事業規模に合わせたシステム利用で経営資源の最適化!
- メリット 2 **データ利活用の促進**
システムをまたいだ事業データ利活用の検討が可能!
- メリット 3 **広域化等の統廃合対応が容易**
広域化・施設統廃合への対応が可能!
- メリット 4 **リモート対応に強み**
遠隔操作で、BCP対応・テレワークの推進策に!



WEB説明会を 随時開催中!

お気軽にお申込みください。無料です!
(WEB会議用端末の貸出も致します)

主なご説明内容

- ・水道標準プラットフォームの概要
- ・事業者様検討事例のご紹介
- ・広域化検討事例のご紹介
- ・参画予定アプリケーション
- ・ベンダー情報
- ・簡易台帳アプリケーションのご紹介
- ・調達の流れ
- ・お見積りのご相談

お問い合わせはこちら!
jecc-wsp@jecc.com